

●今号の主な内容

- 2 平成30年度広島県老人クラブ大会
表彰受賞者名簿 大会宣言
- 3 老人クラブリーダーブロック研修会
県老連会議報告 上半期主要行事予定
- 4 理事長杯グラウンド・ゴルフ大会
広島県老人クラブゲートボール大会
- 5 女性リーダー研修会 / 市町老連会長会議
- 6 全国老人クラブ大会
- 7 全国健康福祉祭とやま大会
海田町老連50周年記念誌 女性リーダーセミナー
- 8 活性化を目指して
- 11 私の健康法 保健医療コラム
- 12 教えちゃろ!! 隠れたわが町の名所名品
- 14 読者ひろば 楽々喜々

ひろしま 県老連

地域と福祉をささえる
老人クラブ広報誌

第96号

平成31(2019)年3月1日

電子メールアドレス ▶ rorenhir@lime.ocn.ne.jp

ホームページアドレス ▶ <http://hiro-kenrouren.sakura.ne.jp/>

ひろしま県老連は、高齢者のさまざまな活動を応援します。

平成30年度 広島県老人クラブ大会を開催

平成30年10月10日(水) / 広島県医師会館



表彰者に功労賞、特別賞、感謝状が贈られる

平成30年10月10日(水) 広島県医師会館において、平成30年度広島県老人クラブ大会が開催されました。

昨年度に続き会場となった医師会館ホールには、広島県地域包括ケア推進部長の桜井勝広様、広島県社会福祉協議会会長の山本一隆様を来賓に迎え、県内各市町老連から表彰受章者50人を含めて、約220人の役員・会員が参加されました。

私たちは広島県老人クラブ連合会の活動を応援しています。

子どもの心を支え、
未来を伸ばす
「塾」がある。



本当の自分に出会える「居場所」

教育と文化の振興のためにさまざまな活動に取り組む渋谷育英会(福山市)が特に力を入れているのが「たくましい子になろう教育塾」の運営です。

教育塾は1996年に開設。いじめ、不登校などの問題で悩む子どもの相談や学習支援などを無償で引き受け、学校への復帰や進学のために様々な取り組みを行っています。教育塾の施設は福山市内のフクツツケンこうプラザにあり、プールやスポーツジム、テニスコートを完備。元教諭など5人のスタッフが子どもたちに親身に接し、日々の勉強や体力づくりをサポートしています。教育塾への出席は、学校長の裁量で学校の出席扱いとして認められます。スタッフは毎月、教育委員会と学校長に子どもの状況報告を行い、学校や保護者との連携を深めていることも特長です。

通塾する子どもたちは、「先生や仲間が親しみやすく居心地がいい」「皆と一緒に勉強したり、料理を作ったりするのが楽しい」など教育塾で、少しずつ明るさを取り戻していきます。これまで広島県内外から延べ約15,300件の相談があり、通塾した約700人のおよそ8割が学校復帰や進学を果たしています。その中の一人で、小学校教員になったというOGは「教育塾はいつでも自分を温かく迎えてくれる場所。そう思うだけで前向きな気持ちになれた」と振り返ります。

集団生活になじめない子どもたちを支える「心のよりどころ」として、教育塾はこれからも活動をさらに充実させていきます。



開閉式ドーム型テニスコート



床暖房を完備した屋内温水プール



最新のマシンを備えたトレーニング施設

公益財団法人
渋谷育英会

理事長 小丸成洋

〒721-0974 広島県福山市東深瀬町四丁目20-1
(福山通運株式会社4F)
TEL.084-925-2030 FAX.084-925-1370
<http://www.shibuyaikeikai.or.jp/>

平成30年度広島県老人クラブ大会

▼平成30年10月10日(水) ▼広島県医師会館

式典では、国旗儀礼のあと、平成30年7月豪雨災害で亡くなられた会員の方などへの黙祷、小川好人県老連副理事長の開会宣言、鈴木孝雄理事長の開会挨拶に続いて、表彰式が行われ、老人クラブ会長等に対する功労賞、役員等に対する特別賞及び感謝状が贈られました。合わせて、全老連活動賞、同100万人会員増強運動特別賞の伝達表彰が行われました。また、全老連会長表彰、広島県老人保健福祉関係功労表彰を受けられた個人と団体も報告されました。



のぼそう！健康寿命 超高齢社会を どう生きるか



式典後の講演は、医学博士・広島大学同窓会会長・広島日伊協会会長・在広島イタリア国名誉領事・広島大学名誉教授・日本予防医学学会名誉理事・呉市公立下蒲刈病院顧問である原田康夫先生を講師に、「のぼそう！健康寿命」と題して講演していただきました。健康は内因(免疫や栄養状態、外因(病原菌や環境)、行動(摂生・保健知識)で成立し、何事にも感謝し、笑いのあふる日々を送ることが健康の秘訣であるというお話に、

参加者は大きく背いていました。

講演後、県老連若手委員会の富永淳子副委員長が読み上げる「のぼそう！健康寿命 担おう！地域づくりを」をメインテーマとした大会宣言が満場の拍手で採択されました。

エンディングとして、県老連女性委員会役員を始め、呉市老連女性部がステージに上がり、全国老人クラブ大会でも恒例の「青い山脈」の曲にのせて、会場の皆さんと県老連の発展を願う替え歌を合唱し、住田鉄也副理事長の開会挨拶で大会を終えました。



平成30年度広島県老人クラブ連合会 理事長表彰受賞者名簿

特別功労賞	功労賞	地区老人クラブ連合会長の部	単位老人クラブ会長の部	特別賞	感謝状	
廿日市市 難波 督雄	市町老人クラブ連合会長の部 安芸郡熊野町 金井 廣光	尾道市 佐藤誠之進 福山市 徳毛 眞 福山市 萩山 丘 三次市 瀬戸 道司 庄原市 伊達 榮之 江田島市 前田 政子	呉市 牛上 正三 福本市 恒夫 衛 新田市 聖市 阿部市 達雄 岡本市 和男 竹内市 寛和 石田市 長生 笠岡市 明彦 谷川市 久 丸谷市 尚毅 大坪市 相憲 持倉市 暢家 佐藤市 龍二 石崎市 一己 寺延新之助 市 裕允 重森市 恒男 高山市 高弘 石津市 汎司 元原市 忠彦 古泉市 忠彦	大竹市 岡崎 徳吉 大竹市 古江 一夫 東広島市 神尾 春三 東広島市 梶谷 信洋 東広島市 小西 光 東広島市 臺丸 廣 東広島市 村上 龍治 東広島市 中村 義喜 東広島市 榎山 信子 廿日市市 多田野良治 廿日市市 吉村 良文 廿日市市 原 勇夫 江田島市 川上 彰 江田島市 奥田 忠司 安芸郡府中町 岩本 貢 安芸郡海田町 佐々木京子 安芸郡海田町 林 美男	呉市 川口 鈴江 竹原市 高田 博美 尾道市 杉原 新一 福山市 藤井 和子 福山市 野口 敏子 福山市 長谷川年江 福山市 金光 明子 三山市 山田 安男 三山市 小田 和孝 三山市 窪田 正實 廿日市市 藤原 豊 廿日市市 大成 一貴 廿日市市 片岡 卓美 安芸高田市 小玉 義博 安芸高田市 藤原 道夫	廿日市市 中田 武

大会宣言

県内に甚大な被害をもたらした「平成30年7月豪雨」以降も、全国各地で台風や地震による災害が相次いでいます。

科学が進歩した現代でもなお「想定外」と言われる大規模災害は、多くの尊い命を奪うだけでなく、社会インフラを破壊し、広範な地域で長期間、人々の平穏な暮らしを大きく損なっています。

地球規模の気候変動や地震活動期に入った我が国において、こうした災害はこれからも、いつ、どこで起きても不思議ではありません。

また、今年に入って県内で急増している交通事故死亡者や全国的に増加している特殊詐欺被害者の大半が高齢者となっています。

県内7割の市町において、3人に1人以上が高齢者という少子高齢・人口減少社会で、全ての住民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくために、私たち高齢者が中心

一、高齢者の暮らしを支える「新地域支援事業」への参画
一、健康寿命をのぼす「健康づくり活動」の推進
一、仲間どうしで支え合う「友愛活動」の充実
一、高齢消費者被害防止に向けた活動の実践
一、クラブの解散防止と会員増強に向けた取り組みの推進

平成30年10月10日
平成30年度広島県老人クラブ大会



7月豪雨で延期された研修会を10月に皆生温泉で開催

平成30年7月豪雨災害により、7月開催予定が延期されていた「平成30年度中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会」が10月22日(月)から23日(火)の2日間、全老連と鳥取県老連の主催により鳥取県米子市皆生温泉「皆生グランドホテル天水」において開催されました。

今回は、中国5県と2指定都市、四国4県の老人クラブから34人が参加し、広島県老連からは、鈴木孝雄理事長以下52名が参加しました。3テーマ9老連からの2日間にわたる活動事例

平成30年度 中国・四国ブロック 老人クラブリーダー研修会

▼平成30年10月22日(月)～23日(火) ▼鳥取県米子市皆生温泉

7月豪雨で延期された研修会を10月に皆生温泉で開催

発表、質疑を含めた研究討議、1日目夜の交流会、地元で活動中の落語家による講演など密度の濃い学習と交流に取り組みました。

各県市老連から 3部門9事例発表

研修会の1日目は、開会行事に続いて、全国老人クラブ連合会の河野敦子参事による基調報告が行われました。

その後の事例発表は、今回は分科会形式ではなく、2会場で2日間かけて3部分けて行われました。

第1部の「健康づくり・介護予防活動の推進」では、島根県松江市と徳島県上勝町から、健康づくり・介護予防について報告されました。

第2部「地域支え合い活動の推進」では、岡山県津山市、岡山市津高地区、広島県呉市、香川県坂出市から報告がありました。呉市からは、竹内和男(呉市老連常任理事)さんより地区老連を主体に平成29年度から開始された日常生活支援活動「支え合いホームヘルプサービス」について、老



介護予防活動の推進

人クラブによる新地域支援事業参画の取り組みが報告されました。参加者からの質問も数多く出され、皆さんの関心の高さがうかがえました。

2日目に行われた第3部「会員増強及び若手会員活動の推進」では、広島市安佐南区、山口県山口市、愛媛県今治市から報告がありました。

講演は「腹から笑っていきいき人生」

2日目は、事例発表後は、地元で活躍されている落語家6代目桂小文吾師匠から「腹から笑っていきいき人生」と題しての講演があり、「笑い」の効用をユーモアたっぷりに話され、終りには80歳とは思えない若々しい男舞を披露されました。

来年度は高知県で開催

講演後、来年度開催地である高知県老連の鈴木彬夫会長、鳥取県老連の岡森裕副会長の挨拶で全日程を終了しました。

県老連会議・研修会報告

平成30年10月～平成31年2月

平成30年度 広島県老人クラブ大会

- ▶10/10(水)13:30～15:30
- ▶広島県医師会館ホール

第3回 県老連理事長杯グラウンド・ゴルフ大会

- ▶10/24(水)9:00～13:00
- ▶三原市北方グラウンド・ゴルフ場(三原市本郷町)

第37回 広島県老人クラブゲートボール大会

- ▶11/1(木)9:00～15:30
- ▶比治山下公園(南区比治山本町)

広報誌95号第1回編集委員会

- ▶11/13(火)13:30～15:00
- ▶広島県社会福祉会館2階会議室4

平成30年度 市町老連会長会議

- ▶12/13(木)10:00～15:00
- ▶メルパルク広島

広報誌95号第2回編集委員会

- ▶1/31(木)13:30～15:00
- ▶広島県社会福祉会館2階会議室4

平成30年度 第2回市町老連事務局長会議

- ▶2/19(火)13:30～15:30
- ▶広島県社会福祉会館2階会議室1・2

平成30年度 第2回運営委員会

- ▶2/26(火)13:30～15:30
- ▶広島県社会福祉会館2階会議室4



平成31年度 上半期 主要行事予定

中国ブロック県・指定都市老人クラブ連絡協議会

- ▼4月25日(木) ▼岡山県岡山市

監事会

- ▼5月10日(金) ▼県社会福祉会館

第1回運営委員会

- ▼5月14日(火) ▼県社会福祉会館

県老連若手委員会・総会

- ▼5月21日(火) ▼県社会福祉会館

第21回理事会

- ▼5月28日(火) ▼県社会福祉会館

県老連女性委員会・総会

- ▼5月31日(金) ▼県社会福祉会館

広報誌編集委員会(第97号第1回：9月末発行予定)

- ▼6月7日(金) ▼県社会福祉会館

2019年度定時評議員会

- ▼6月14日(金) ▼県社会福祉会館

第22回理事会

- ▼6月21日(金) ▼県社会福祉会館

第1回高齢者相互支援推進会議

- ▼6月25日(火) ▼県社会福祉会館

中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会(1泊2日)

- ▼7月4日(木)～7月5日(金) ▼高知県高知市

若手リーダー研修会

- ▼7月30日(火) ▼県社会福祉会館

広報誌編集委員会(第97号第2回：9月末発行予定)

- ▼8月20日(火) ▼県社会福祉会館

第3回 理事長杯 ゴルフ大会

▼平成30年10月24日(水) ▼三原市北方グラウンド・ゴルフ場

最高齢 選手表彰を実施

平成30年10月24日(水)、第3回となる県老連理事長杯ゴルフ大会・ゴルフ大会が、県老連創立55周年記念大会として、前回と同じく三原市北方グラウンド・ゴルフ場において開催されました。

今回、7月豪雨災害の影響もあって、熊野町、坂町



優勝「津之郷」(福山市)

の2チームが不参加、福山市の1チームが交通渋滞の影響で2ラウンドからのオープン参加となつたというアクシデントもありました

が、来賓に藤田善久広島県地域包括ケア・高齢者支援課長と石原洋三原市高齢者福祉課長を迎えて開会式を行いました。

小川好人副理事長の開会宣言、優勝杯の返還、鈴木孝雄県老連理事長の開会挨拶

抄に続いて、今回は県老連創立55周年記念大会として、参加選手最高齢者の大竹市の岩尾一三さんと安芸郡海田町の藤田俊子さんに「最高長寿選手賞」を贈呈しました。



その後、来賓祝辞、主催者・協力団体紹介、競技上の注意、前回準優勝の庄原敦信チームの加藤憲一さんの選手宣誓に続き、尾道市の西本茂樹さん指導で準備体操を行い、競技を開始しました。

優勝は福山市 「津之郷」チーム

秋晴れの下、3ラウンド各8ホールでの競技の結果、優勝杯は福山市の「津之郷」準優勝は竹原市の「下野老人クラブ」、第三位は庄原市の「庄原敦信」となり、それぞれ表彰状と盾、メダルが授与されました。

ベストスコア賞は、24ホール合計50打という好成績で、



竹原市の高盛由喜子さんが獲得されました。

今回、大会スタッフとして活躍していただいた県老連若手委員会役員と近隣市町老連事務局の皆様、北方グラウンド・ゴルフ場指定管理者のNPO法人「森のおさるさん」様、地元三原市をはじめ各市町老連の皆様には、55周年記念大会にふさわしい大会として終えることができましたことを深く感謝いたします。

準優勝「下野老人クラブ」(竹原市)



三位「庄原敦信」(庄原市)



第37回 広島県老人クラブ ゲートボール大会

▼平成30年11月1日(木) ▼広島市南区比治山下公園

県老連創立55周年 記念大会として実施

平成30年11月1日(木)、広島市南区の比治山下公園において、第37回広島県老人クラブゲートボール大会が、県老連創立55周年記念大会として開催されました。

前日の雨も上がり絶好のゲートボール日和の中、昨年より2チーム減、県内16市町老連から代表22チーム、選手・役員など約190人が参加され、熱戦が繰り広げられました。

開会式では、主催の県老連理事長挨拶に続いて、県老連創立55周年記念大会を機に新たに設けた「最高長寿選手賞」の賞状と盾が、最高齢選手男女お二人、安芸太田町の栗栖定さんと栗栖キクエさんに贈られました。



前年度準優勝の三原市の永田杜志子さんによる選手宣誓、来賓による始球式後に競技は開始されました。6コート、7グループに分

かれての予選リーグを勝ち抜いた8チームが決勝トーナメントに進み、いずれも実力伯仲した熱戦となりました。

結果は、優勝は廿日市市「大野クラブ」、準優勝は竹原市「九十九クラブ」、第3位は東広島市「オレンジ」



準優勝「九十九クラブ」(竹原市)



優勝「大野クラブ」(廿日市市)

「広島市ゲートボール連合会」の石川浩行会長はじめ役員、審判の皆様、来賓の広島県地域包括ケア推進部長の桜井勝広様、広島県ゲートボール連合会長の本郷明義様、また大会運営にご協力いただいた各市町老連の皆様に変更して感謝いたします。



第4位「因島水軍」(尾道市)



第3位「オレンジ」(東広島市)

広島県老連

女性リーダー研修会

▼平成31年1月24日(木)▼広島県社会福祉会館会議室

女性リーダーで取り組んだ、詐欺被害寸劇オリジナルシナリオの完成間近



雨災害の被害状況を考慮し延期となり、その後9月10日開催予定も台風により延期となりました。3度目にしてやっと開催された1日研修会で、女性リーダーの熱意が伝わる充実した研修となりました。

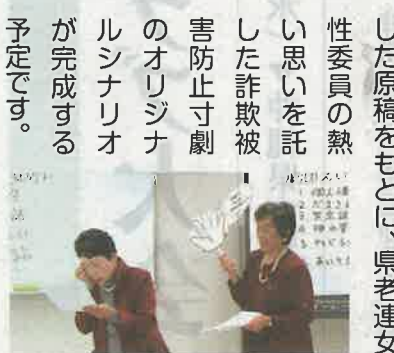
午前の部では、(公社)全国消費生活相談員協会の会員有志により結成された劇団「えいじゃん」を招き、詐欺被害防止の寸劇披露や

女性リーダー研修会が、平成31年1月24(木)に広島県会館で開催されました。平成30年6月28日の女性委員会総会後の研修会において、女性委員で詐欺被害防止の一環として「オリジナルの寸劇シナリオ」を作成しようということで始まった取り組みです。そのシナリオをもとに女性委員が各地区で寸劇を披露することにより、高齢詐欺被害の抑止の一翼を担いたいというものです。

当初、女性リーダー研修会を平成30年7月31日に予定していましたが、7月豪

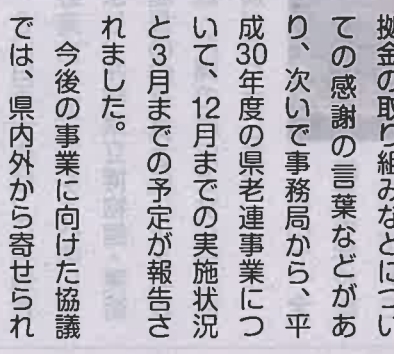


雨災害の被害状況を考慮し延期となり、その後9月10日開催予定も台風により延期となりました。3度目にしてやっと開催された1日研修会で、女性リーダーの熱意が伝わる充実した研修となりました。



さらいしました。なかでも女性リーダーの励みとなったのは、「私たちは何度も練習し舞台上に立つのですが、女性リーダーの皆さんは、シナリオを初見でこんなに上手に演じられるとはすばらしい」とお褒めの言葉をいただいたことでした。

午後からは、自立支援多職種ネットワーク推進会議からの依頼を受け、高齢期を迎える人を対象とした、自分らしく生きるための「これから手帳」の説明を受けました。アンケートにも協力し、県老連女性委員の意見を役立ててもらえればと思います。



その後は、グループワークでオリジナルシナリオ作成に取り組みました。一つ目は「架空請求、広子さん危機一髪!」、二つ目は午前の部で披露した「オレオレ詐欺、島子さんギリギリセーフ」です。まず、各班(4班)で実際に寸劇を演じた後、グループごとでシナリオの推敲をし、発表しました。皆さんが推敲した原稿をもとに、県老連女性委員の熱い思いを託した詐欺被害防止寸劇のオリジナルシナリオが完成する予定です。

平成30年12月13日(木)メルパルク広島において、市町老連会長会議を開催しました。呉市老連会長の鈴木孝雄県老連理事長はじめ21市町老連の会長が出席し、今年度の県老連事業や活動のふり返りと今後に向けた事業実施の方向性等を検討・協議しました。

平成30年度市町老連会長会議

平成30年12月13日(木)メルパルク広島

「豪雨災害救援抛金」の配分方針を決定

平成30年12月13日(木)メルパルク広島において、市町老連会長会議を開催しました。呉市老連会長の鈴木孝雄県老連理事長はじめ21市町老連の会長が出席し、今年度の県老連事業や活動のふり返りと今後に向けた事業実施の方向性等を検討・協議しました。



また、会員減少が続く老人クラブの活性化に向けた提案として、老人クラブの名称を県内統一的に「花の名十クラブ」に改名することで、もう一度、老人クラブの花を咲かせようという提案も行われ、今後検討していくこととし、住田鉄也副理事長の閉会挨拶で会議を終了しました。



今後の事業に向けた協議では、県内外から寄せられた

私たちは広島県老人クラブ連合会の活動を応援しています。

昼の宴会プラン

10名様よりご利用頂けます。

季節の彩御膳コース 飲み放題 2,200円(税別)

3時間 4,850円(税別)

特典

- 個室宴会場
- カラオケサービス
- 売店での買い物 8%OFF
- 食後のコーヒー付き
- 送迎バス無料(1時間30分圏内・要予約)
- 「たまの温泉」ご入浴付き(平日13時~日曜・祝日12時~)

※本プランは予告なく終了する場合がございます。※このプランには除外日がございます。

お得な宿泊プラン

10名様よりご利用頂けます。

藤コース 日帰りもできます

ご宿泊 14,000円(税別) 8,500円(税別)

特典

- 選べるお料理 和食またはビュッフェ
- 宴会時間飲み放題 2時間30分
- カラオケサービス
- 送迎バス無料(1時間30分圏内・要予約)
- 売店での買い物 8%OFF
- 二次会カラオケBOX 平日 50%OFF

さらに平日ご宿泊限定特典

山側のお部屋を海側へグレードアップ ※特定期間を除く。詳しくはお問い合わせください。

ひろしま県老連を見た!とお申し付けください

TEL.0863-81-2120
〒706-0028 岡山県玉野市渋川 2-12-1
http://www.marine-hotel.co.jp

全老連

第47回全国老人クラブ大会

▼平成30年12月4日(火)・5日(水) ▼沖縄県宜野湾市

沖縄の大会は参加者の熱意で暑かった

考えられない暑さの中、4つの活動交流部会に分かれて、大会初日が始まりました。



平成30年12月4日(火)・5日(水)の2日間にわたり、「第47回全国老人クラブ大会」が、メイン会場である沖縄県宜野湾市の「沖縄コンベンションセンター」、ほかで開催されました。

今大会には、全国から約1,500人、広島県からは今回、開催地が沖縄ということで、広島市老連も一緒に鈴木理事以下26人が団体旅行を組んで、岩国空港から開会前日に飛び立ちました。沖縄でも近年になく暑いとのことでしたが、広島では



唯一、近くの別会場カルチャーリゾートフェスティバルで開催された第1部会では「私たちの地域を支え合う」が新地域支援事業への参画のテーマで、3県からの事例発表がありました。本県からも呉市老連常任理事の竹内和男氏と呉市介護保険課主事の沖田征也氏から「支え合いホームヘルプサービス」お互いさまの地域を

目指して」と題して、老人クラブ会員による日常生活支援事業の取組みが報告されました。参加者の関心が

非常に高く、会場からの質問は予定時間を過ぎても行われたほどでした。第2部会は「仲間を増やそう」会員増強運動の推進、第3部会では「老人クラブ高齢消費者被害防止キャンペーン」をテーマに、各県や市老連から事例が発表され、いずれの部会においても有意義な発表に対して、熱のこもった質疑があったとのこと

です。第4部会の舞台発表「演じる活動」はセンター劇場棟で開催されました。今回は、舞踊を中心に6



2日目の大会は、ご当地宜野湾市老連による民謡に始まり、沖縄県立博物館・美術館長の田名真之氏による「琉球・沖縄の歴史と文化」の講演がありました。

続いて、全国高等学校総合文化祭で数々の賞を受けている沖縄県立南風原高等学校郷土芸能部による庄



言葉があり、今回は恒例の「青い山脈」ではなく沖縄大回りらしい「芭蕉布」の合唱によつて閉幕しました。

式典は、全老連の斎藤十朗会長のあいさつに始まり、表彰式では、広島県から呉市の川島義之氏、福山市の小川好人氏ほか122名の有功労者、福山市の熊野町白寿会、大竹市老連など113の優良団体、永年勤続表彰27名が全老連会長表彰を受けられました。

また、大会前後には各地の観光もしました。旧海軍司令部壕や守礼の門、ひめゆりの塔、多くの犠牲者の名前が刻まれたモニュメントがある平和の礎では、戦没者のご冥福を祈りました。沖縄戦跡を見学し、改めて戦争の悲惨さや平和の大切さへの思いを強くし、帰途に着きました。

尾道市老連 会長 源田敏雄さんの感想 大会に参加して 私は第1部会の「私たちの地域を支え合おう」に出席しました。3人の方が活動発表され、その中の一人は呉市老連の竹内和男氏で、「支え合いホームヘルプサービス」と地域の絆を広げる発表でした。

Advertisement for 'へにまんさくの湯' (Heni Mansaku no Yu) hot spring. It features several promotional cards: '湯ったりプラン' (2,500 yen), '湯会席プラン' (3,500 yen), and '日帰りグラウンドゴルフプラン' (2,800 yen). The ad includes contact information: 〒739-0454 広島県廿日市市宮浜温泉2-2-1, TEL.0829-50-0808, and a map of the location. A table of rates is also provided.

第31回 全国健康福祉祭とやま大会 ゲートボール交流大会

▼平成30年11月3日(土) ▼富山県高岡市高岡スポーツコア

KURE(呉市)・ 小坂白寿会(三原市)の 2チームが参加

平成30年11月3日(土)から6日(火)の4日間、第31回全国健康福祉祭とやま大会ねんりんピック富山2018が、富山県下13市2町の会場で開催されました。

ゲートボール交流大会は高岡市の高岡スポーツコアで開催され、11月4日～5日の二日間交流試合が行われました。広島

県からは平成29年度県老連ゲートボール大会で優勝したKURE(呉市)、小坂白寿会(三原市)の2チームが参加しました。

各県から選ばれた142チームが熱戦を繰り広げ、惜しくも2チームとも決勝トーナメントには残ることはできませんでしたが、力いっぱい闘っていただきました。選手のみならず、本当にお疲れさまでした。



海田町老人クラブ連合会 創立50周年記念誌

海田町老人クラブ連合会

海田町老人クラブ連合会は平成30年に創立50周年を迎え、記念式典を平成30年11月7日に開催する予定でしたが、7月豪雨災害があり被災された会員もおられたことなどを考慮して、記念式典は中止されました。

しかし、海田町老連創立50周年の証として、記念誌は発行することとなりました。オールカラー68ページの記念誌で、表紙には海田町の花であるヒマワリと輝く光のイラストを施しています。太陽に向かいぐんぐん伸びるヒマワリの姿は、困難にも負けず、たくましく生きる

海田町老連を象徴するモチーフとして、50年の歴史を振り返りつつ新たな発展への展望が語られています。

この記念誌は、町老連の各老人クラブや広島県内の各市町老人クラブに配布されました。



全老連 第30回 老人クラブ 女性リーダーセミナー

▼平成30年10月11日(木)～12日(金) ▼東京都千代田区(全社協)

示そう！女性パワー

都道府県・指定都市老連の女性リーダーを対象に、平成30年10月11日(木)～12日(金)に女性リーダーセミナーが開催されました。全国の51老連から99人、広島県老連からは、佐藤勝子さん(府中町)、富永淳子さん(安芸高田市)が参加しました。

1. 趣旨

①仲間を増やして、健康、地域づくりを推進することを目的に、解散クラブ防止に向けて、女性リーダーが積極的に役割を担うこと。

②高齢消費者詐欺被害防止キャンペーンは、同世代の高齢者の被害を防ぐために高齢者が主体となって取り組む活動であり、これらの活動の推進に向け、日頃の取り組みを持ち寄り、研究、協議すること。

2. 基調報告(谷野事務局長) 老人クラブを取り巻く社会情勢や、会員増強、新地域支援事業への取り組みについて報告されました。

老人クラブの行動提案

★市町村が行う新地域支援事業に、老人クラブで今まで取り組んできた「友愛活動」「健康づくり」「介護予防活動」の経験を活かして、地域住民とともに参画しましょう。

★行動の有効性について、積極的に市町村への周知、協議体への参加を求めるなどの配慮をお願いします。

★老人クラブ高齢消費者被害防止キャンペーンの推移

・減らない高齢消費者被害
★昨年の振り込め詐欺被害額 約394億円・件数は3割増し

★オレオレ詐欺と還付金詐欺では、高齢者被害が9割以上

3. 事例発表

①認知症サポーター養成講座
②全員参加を目指す女性部研修

③女性単位クラブ会長を増やす区老連の取り組み

④老人クラブが取り組む「電話de詐欺撲滅アドバイス」

二日目は、20班に分かれて、「女性の視点をいかした自助・共助 高齢者の仲間づくりを通じて考える防災」と題して、横浜市男女共同参画センター横浜北の常光明子館長の基調講演を基本に、ワークショップを行いました。

1つ目の防災力は、イメージする力
●被災を経験した女性たちの声から考える安心のヒント
2つ目の防災力は、つながる力
●一人一人が、備えを見直そう
3つ目の防災力は、あきらめない力
●自分の命、大切な命、まちを守るために。

●日常生活の中で、息長く取り組める身近な防災

富永さんの感想

いつもの防災訓練を振り返ってみると、ありきたりの訓練に終わり、実際にはどのくらい現場で役立てることができるか、また、避難所内でのいるような場面に遭遇した時のとっさの判断で、老人から赤ちゃんまで、男性と女性、身障者と健全者に、満足のいく指示が出せるか、日常の中で、常に考えておかなければならないことに、改めて気づかされました。また、地元でもこんな会が持てたらいいなと思っています。

佐藤勝子さんの感想

セミナーに参加された51地区、99名の女性リーダーの集まりで、日本各地で活躍されているリーダーの方々の経験談や意見交換など、盛大な研修会でした。

その中で、横浜で取り組んでおられ、女性が考える防災の町づくりとして「ヨコハマ私の防災ノート」を制作された常光さんは、一人一人が暮らし方・生き方に沿って、

自分の防災力を高め、安心・安全の輪を広げる担い手となることを目指し、地域出前型の学習会を開催されていることを発表されました。

昨年、広島県の各地で災害が多発しました。私も生まれて初めて、家が床上まで浸かる体験をしました。家の周囲は腰より高い泥水で埋まり、目前を自家用車が泥水に流されても、どうすることもできませんでした。

テーマの「女性が考える防災」、体験を通して「わたしの防災力」の大切さを実感できました。このセミナーを通して多くの老人クラブの方々と交流できたことなど、これからの活動に活かしていきたいと思えます。

広島県は昨年の7月豪雨災害で深刻な被害にあいましたが、参加者の佐藤勝子さんもそのお一人だったので、より実感でき、思い返してさらに勉強になった内容だったと話されました。



活性化を目指して

西部
ブロック

マンネリを防いで、魅力ある行事を開催

大竹市老連 事務局 廣兼 敏史

大竹市老連では、各種行事の企画・実施にあたっては、毎年同様の内容だったとしても、会員相互の親睦や生きがいを高める必要性から、「マンネリを防ぎ、活性化を目指す」ことを心がけています。以下は、今年度の主な行事と取り組みに際しての工夫の一部です。

1. 健康…シニア健康づくり大会 (6月)

高齢者の運動会として歴史の長い行事です。プログラムは、「毎年同じ内容にならないように。高齢者が楽しめるように。なおかつ安全に参加できるものを!」という考えで、大竹市スポーツ推進協議会に企画段階から検討・協力をいただいております。

2. 親睦…ふれあい旅行 (7月)、日帰り旅行 (9月)

いずれも楽しく人気の高い行事で、早くに締め切りとなります。まず、行先やコースの選定にあたっては過去数年の実績や参加者の希望などを参考として、複数案を考えます。その後、正副会長会議や理事会で熱心に検討し決定しています。特に、日帰り旅行については、果物(梨、みかん、リンゴ等)狩りに人気があります。



3. 交流…女性部長研修 (9月)、理事視察研修 (11月)

女性部長研修については、ここ数年は、10月の作品展への出品を目的にもしており、柳井市の金魚提灯、湯来町のガラス細工、錦町



の草木染(ストール)を実際に作りに行きました。

今年の理事視察研修は、呉市老連さん主催の作品展・物産展にお伺いして交流と見聞を深め、とても有意義な研修となりました。

4. 学び…地域指導者講習会 (12月)

毎年、タイムリーな話題を学ぶよう内容を検討しています。今年は「災害時の基本を学ぶ」「大切な財産を守る」をテーマとしました。参加者は約130名であり、「良かった」との感想も多く頂け、有意義な講習会となりました。

休会クラブや会員の減少などの大きい課題もありますが、「活性化なくして若年会員も増加しない」と思われますので、皆で協力して地道に頑張りたいと思います。

南部
ブロック

創立五十周年記念行事を終えて

海田町老人クラブ連合会 事務局長 清水 洸

平成30年に海田町老人クラブ連合会創立五十周年記念行事を行うことを、平成26年7月に会長会へ提案し可決された事を受け、実行委員会を設立し、活動を開始しました。以後、歴代の会長各位の熱意で、記念式典の日程が平成30年11月7日に決まり、準備を着々と進めてきましたが、平成30年7月の豪雨災害により記念式典は中止となりました。

しかし、再検討の結果、全会員の皆さまと祝意を分かち合うため、記念誌発行および記念品は続行決定。編集要員関係者の多大な尽力のもと、記念誌を無事に発行し、「記念誌」「特製タオル」「祝・紅白菊最中」を配ることができました。

記念行事と並行し、海田町老連の大きな取り組みとして、新会員を増やし楽しい老人会となるように「海老連だより」を年3回、7月1日・12月1日・3月31日と発行しています。

その他に、海田町老連主催によるグラウンド・ゴルフ大会を9月と3月に開催し、53チーム350名が参加しました。また、クロリティ大会を7月と11月に開催し、40チーム120名の参加で賑やかに試合が運営されました。

運動ばかりでなく、芸能部の活動として年1回の発表会を目指して練習に励んでおり、11月27日(火)「サントピア安芸」大ホールにて開催され、約100名の出場者により熱演が繰り広げられ



ました。

女性部は、毎年8月に原爆犠牲者のご冥福と世界からの核兵器廃絶を願い、平和公園・原爆の子の像に千羽鶴を献納しています。また、福祉センター多目的ホールでの教養講座は、総務部が中心となり企画し、人気の講座となっています。

海田町および福祉センター主催による「スマイルフェスタ」には、連合会の活動状況を報告し、子・孫などの写真を展示し、老人クラブの広報活動に努めています。(今年度は、災害のため中止)

奉仕活動も積極的に参加し、在宅福祉を支える友愛訪問や、社会奉仕の日の美化運動では各々の地域で道路・公園・橋などの清掃や草取りに取り組んでいます。

このような様々な活動を通して、行事の多様化が示すように平成25年以降、会員数も増加し現在1,253名を数えています。これも会員の方々の熱意に寄るところです。今年度、創立50周年を節目として、海田町老連がさらに発展していくために新しい会員加入が期待され、いつも笑い声の絶えない、元気な町づくりの一翼が担えるよう邁進する海田町老連でありたいと願っています。



活性化を目指して

南部
ブロック

会員に喜ばれ、楽しめる行事を

坂町老人クラブ連合会 西側ふれあいの会 会長 大廻 邦雄

当会は、会員数約120名前後を推移しているなかで、行事としては毎月の例会(7, 8月なし)出席者約50名、日帰り旅行、冬場のウォーキング、清掃活動、グラウンドゴルフ、保育園児とのふれあいを行っています。

【現在取り組んでいる行事内容】

1. 月の例会のうち、3, 6, 9, 12月は、住民協主管の西側サロンと同時開催し、時節柄にあつた話題について講師を招き、一緒に研修を受けボケ防止に努めています。
2. 日帰り旅行は、施設見学とグラウンドゴルフを組み合わせ、参加者



がより楽しめるようにしています。

3. ウォーキングは、年1回実施していますが、ただ歩くだけでなく、途中、公園や広場で休憩を兼ねピンゴゲームを取り入れるなどし、参加者に喜ばれています。
4. 地元保育園児との交流では、隔年ごとに園児を招いて童心に帰り、遊技や折紙を一緒に行い、世代間交流を深めています。
5. 例会では、百歳体操を取り入れ、健康寿命の延長をめざしています。

【今後の取り組み】

会員数が減少傾向にあり、頭を痛めています。これは当会だけでなく他の地区も同じ悩みを抱えていると思います。しかし、この度の豪雨災害で一段と絆が深まり、ふれあいの会への加入も理解が得られたのではないかと思います。

中部
ブロック

目指す老人会の絵姿は、こよなく会を愛し、経験を惜しみなく出し合う

尾道市老人クラブ連合会 日比崎地区吉浦老人会 会長 石井 晴治

老人会活動は、高齢者が幸せをつかむ貴重な機会であり、場でもあると理解しています。このことを具現するために、次の点に留意し、経験を活かし知恵を出し合い、手を携えて老人会活動の活性化に取り組んでいます。

その1、健康づくり・仲間づくり・生きがいづくりを骨子とした日常活動の目標を設定し、しば餅づくり、文化祭や研修会など11の行事を年間計画に配して活動しています。



その2、役員は任務を分担しあい、協力して行事の任に当たれるように運営組織を編成しています。年度初めの役員会で、役員の任務分担、各行事の主務担当を決めています。行事を進めるに当たっては、その都度、事前に役員会で協議しています。会合を円滑に進めるために司会進行の係を決めています。

その3、適宜適切に活動内容を選び、細案を作り、項目ごとに時間配分して効率的に進めるようにしています。外部の講師を依頼する時

は、会長がその任に当たっています。活動の場としては、例会・サークル活動・奉仕活動を設けています。活動の展開に際しては、楽しむための行事の多様化や喜びを享受するために学びの場を増やしています。特に、小グループに分かれての話し合いの充実に努めています。5月の例会では、町内会長さんから町内の高齢者問題について話を聞くことができました。

その4、人と人との触れ合いによる心の温もりの醸成に配慮しています。会合に参加した方が参加してよかったと思えるように、自然な気配りができるよう心がけています。例えば、休憩時間に「お茶をどうぞ」と一言添えて配り、受けた方は「どうもありがとう」と一言添えていただく、そんな温かい言葉や心遣いが大事だと思っています。

会員であることを誇りに思い、こよなく会を愛し、経験を惜しみなく出し合う。皆さんと人生百歳時代にふさわしい、小粒でもキラリと光る老人会の絵姿を描いてみたいものです。



活性化を目指して

東部
ブロック

神社の清掃を通して、地域とつながり、結束を深める

福山市老連綱引学区 会長 吉田 道弘

地域の崇敬を集めている備後吉備津神社（一宮さん）は、初詣でとても賑わいます。それに備えて、綱引学区老人クラブ連合会の年間行事の一つとして、12月6日（木）に神社境内の清掃作業を実行しました。

雨天が続いていましたが、前日が終日好天だったため落ち葉が乾燥し集めやすく、絶好の状況となりました。

朝8時の作業開始予定で、上段の本殿周辺、南方の多理此理、十二神社、北側の天満宮他多数の末社、中段の神楽殿周辺及び車道、下段の段原駐車スペースにある大公孫樹（銀杏）の大量の落ち葉集めなど、清掃範囲を決めて単位老人クラブに担当地域を配分して作業を



開始しました。

各々終わり次第、下段北側の櫻山神社に集合し、最後に全員で神社の清掃をしました。樹齢推定800年の大銀杏の黄色い落ち葉は、軽トラックに4杯もありました。櫻山神社は、祭神の櫻山茲俊公の歿後700年が近づいている由、一層力が入りました。

学区内にある多数の神社を、各单位老人クラブで地域の方々と協力して清掃作業を伝統的に実施しています。「全国一斉社会奉仕の日」には、主に神社清掃が行われています。

特に、綱引金村公の「至孝堂」では、毎月の清掃作業と年1回の祭礼行事も担っています。このように、清掃作業を通じて、会員同士の結束や地域とのつながりを深めています。



北部
ブロック

おでかけポイントで、のばそう健康寿命

世羅町老人クラブ連合会 会長 坂村 詔司

世羅町老人クラブ連合会は、四季折々の花が見られる花農園や甘い果物の収穫体験ができる果樹農園、駅伝の聖地と呼ばれ地形を生かしたランニングコースなど、自然の魅力あふれる世羅町で活動しています。超高齢化社会で、町の人口約16,500人、高齢化率は40.5パーセント、このうち1940名が老人クラブ連合会の会員です。

世羅町老人クラブ連合会は、甲山支部、世羅支部、世羅西支部の3支部、42の単位クラブで構成しています。それぞれの活動に部会を設け、主な行事として研修部会では指導者研修会や研修旅行、健康部会ではグラウンド・ゴルフ大会、奉仕部会では卒寿の方をお祝い



し、趣味部会では作品展、更に女性委員会では女性のつどいなどを実施しています。また、世羅中央病院と共に、あったかサロンの運営もしています。

特に、平成30年度には世羅町老人クラブ連合会と世羅町が協働し「世羅町いきいきお出かけポイント手帳」の配布を開始しました。この世羅町健康ポイント事業は、シルバー世代の皆さまに、いつまでも元気で過ごしていただくことを目標に、10月1日からスタートしました。

老人クラブの会員へ手帳を配布し、老人クラブの活動や地域での活動など「いきいきおでかけ」をされた場合には自分で記録をし、ポイントを貯めていくものです。合計100ポイント集まった方は、町内の特産物など指定の商品（2,000円相当）と交換できます。

世羅町と何度も会議を重ねた上での施行の甲斐あって、「単位クラブの会員数が大幅に増えた」という報告や、「もう100ポイント集まったので、次の手帳をください」と日々張り切って老人クラブの活動に取り組まれている声が届いています。

初年度の実施を振り返り、対象事業の見直しなどをこれから行う予定です。できることからコツコツと、自分のペースで始められる「いきいきおでかけ」がいつしか生きがいとなり、世羅町全体の健康寿命を伸ばしていくことが期待されています。





私の健康法

季節の野菜をしっかりと食べて健康生活

安芸高田市老連向原町錦水クラブ 会長 佐藤 正彦さん(79才)

私の一日は、ラジオ体操で始まります。8年前の夏休み、近くの集会所で子どもたちと一緒にラジオ体操を始めたのがきっかけ。夏休みが終わってからは自宅で続け、今では一日の始まりの日課となっています。



その後はウォーキングに出かけます。近所の歩行が難しい高齢者の家に寄り、ポストから玄関まで新聞を届け、何気ない会話を交わします。「歩くことは、人間にとって最大の薬である」「ウォーキングの10の効用」を半紙に拙い筆文字で書き、壁に張っています。



「趣味は何ですか?」と人に聞かれると、「野菜づくり…かな」と答えます。定年退職をして間もなく、営農指導員の指導を受け、プロットリーを栽培することがあります。化学肥料や農薬を使い、何度も何度もマスクをして害虫の予防をし、大きくて見事なプロットリーができました。見た目は立派でも「こんな野菜は食べたかないな」と痛感。店頭と並んでいる新鮮野菜を見ると、その時の思いが頭をよぎります。長寿社会といわれながらも、現代人は昔では考えられないような病気に悩まされ、ガンなども食品との因果関係が取りざたされています。着色料・甘味料・保存料などの文字が気

にかかります。

今は、健康ブーム。趣味の野菜づくりもメディアの情報に触発された影響が大きい。血流をアップする、ガンを予防する、免疫力を高める、血糖値を抑える、体温を上げるなど、病気予防や健康増進の視点から野菜の品種を選定しています。



栽培においてもできるだけ農薬を使わないようにし、防虫ネットを使い、バンカープランツやコンパニオンプランツを植えて工夫しています。お米づくりもやはり、可能な限り農薬を使わず栽培し、精米時は糠を少なくするようにしています。糖になる部分に認知症を予防する成分が含まれていると聞いたからです。

その他にも、ゴーヤ・にんにく・玉ねぎ・菊芋・ピーツ・大豆・ほうれん草など、私の「栽培カレンダー」には健康野菜の名前がずらりと並んでいます。種から育てると、どうしてもたくさんできるので、知人や近所にも配り、「健康のおすそ分け」を。今は、来春に向け、落ち葉や枯れ草を積んで土づくりに励んでいるところ。老人クラブ活動を始めた地域の人の支えに感謝しながらの多忙な毎日、その合間を縫って雑草と戦う「趣味の野菜づくり」は、ストレス解消にもなっています。

健康の秘訣
…毎日忙しうにしている
ので、病気も遠慮して近づかないのでしよう。



保健医療コラム

安芸高田市地域包括支援センターの取り組み

センター長 柿上 郁子

安芸高田市は、広島県の中心部に位置し、北は島根県・南は広島市に接しています。65歳以上の人口は、平成30年12月現在11,219人で、高齢化率は38.9%となり、少子高齢化が進んでいます。

安芸高田市地域包括支援センターは、安芸高田市から安芸高田市社会福祉協議会が委託を受け、平成27年4月より業務を開始し、4年目となります。高齢者が住み慣れた地域で、安心して生活できるように支援を行う身近な総合相談窓口として、専門の職員(保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員など)が連携して相談・支援を行っています。

業務の中の二つに、市内6町にある社会福祉協議会支所において、毎月総合相談や健康ミニ講座を開催しています。テーマを決めて健康の話や運動、レクリエーションを行っています。楽しみに参加され、友達の輪も広が



私たちは広島県老人クラブ連合会の活動を応援しています。

バス車内での転倒事故

走行中、やむをえず急ブレーキをかける場合があります。

あせらなくても大丈夫! バスが止まり扉が開いてから席をお立ちください。

バスの車内事故は、バスの発進時や停車時に発生するケースが圧倒的に多く、特に、被害にあわれる方の約8割が高齢の女性の方です。ご高齢の方は、転倒しやすく、また、転倒すると大けがをしやすいためご注意ください。

- 乗車中は着席しましょう。
- 満席で立っている場合は手すり、つり革にしっかりつかまりましょう。
- 降車・席の移動・両替などで席を立つのはバスが完全に停車してからお願いします。

車内での転倒事故の防止にご理解とご協力をお願いいたします。



バスがつなぐ、わたしたちの街。 公益社団法人 広島県バス協会

隠れたわが町の 名所名品

教えちゃろ!!

廿日市市(西部ブロック) 重なり岩(廿日市市佐伯地区)

廿日市市津田、ここに「奇跡の岩」と呼ばれる奇岩があります。剣道30号線を北上し、ふと右側に目を向けると、道沿いの少し奥まった場所に祠があり、その背後からのしかかるように二つ重なった大岩が苔生し行んでいます。上下の大岩は、その幅、高さ共に2メートルを超える花崗岩で、その二つが僅か1メートル足らずの接地面で重なり合っています。今にも轟音を立てて落ちてきそうなのに奇跡の岩なのです。

由来と伝説

重なり岩の足元にある祠は、「帯掛明神」。昔、市岐島姫命が、出雲国から乳飲み子を背負って遙々厳島まで旅をする途



また、江戸時代に参勤交代のため通りがかかった津和野藩の殿様が、「この岩は危険だから取り除くように」と命ぜられま

中、この場所で休憩され、子を背負っていた帯を重なり岩に掛けられました。以来、この岩を「帯掛」と呼び、



岩に守られた場所に市岐島姫命を祀って祠を建て、「帯掛明神」としました。祭日は厳島神社の管弦祭の日、旧暦6月17日に合わせて行われます。

重なり岩に関するいくつかの伝説があります。その昔、この地方に大きな地震があり、重なりた大岩が大音響とともに落下し、路をふさいでしまいました。その翌日、岩を取り除くことと人夫が数十人集まって見ると、岩が元通りに上がっていました。霊験あらたかな明神の神通力で、夜の間に数トンの大岩が空中高く浮かんで元通りに重なったのだと伝えられています。

した。早速、上から落としましたが、翌朝来てみると、元の場所に戻っていたと伝えられています。

●最近の重なり岩

この落ちそうに落ちない奇岩は、2009年1月にテレビ朝日の「ナニコレ珍百景」で放送され、その後、歴代自然珍百景ランキング「奇跡の岩」部門で第二位になりました。

また、岩が「落ちない」ことにあやかり、はつかいち観光協会が「合格祈岩(願)セット」として、お守りや5角(合格)の鉛筆5本、重なり岩への地図付きしおり3枚をセットして販売しています。そのため、近年では受験生の方がお参りに訪れ、絵馬を奉納したり、また、パワースポットとしての人気も高まっています。



百聞は一見にしかず。佐伯地区にお越しの際は、ぜひ重なり岩まで足を運びいただき、その軌跡の姿をご覧くださいませ。

呉市(南部ブロック)

祝「日本遺産」平成30年認定 御手洗(大崎下島)

北前船ゆかりのある寄港地として、

①重要伝統的建造物群保存地区 御手洗の町並みは街路(集落中心路・集落連絡路)、小路(集落生活路)、が網の目のように

巡り、大小の商家、茶屋、船宿、住宅、神社、寺院などが混在しており、独特の雰囲気を感じることができます。

②恵美須神社(問屋の繁栄を映す社殿 重要文化財・平成8年指定)
現在の本殿は、享保8年(1723)。拜殿は、明和元年(1764)に再建されたものです。

③住吉神社(交通の安全祈願し 建立重要文化財・平成8年指定)
文政13年(1830)摂津の住吉神社から分霊を勧請した社で、境内には創建時の奉納物が数多く残されています。

④千砂子波止と高燈籠(港町の発展 物語る象徴)
広島藩が文政12年(1829)に一年かけて全長120mの千砂子波止場を造りました。波止の石垣には、「永遠の繁栄を願って鶴と亀が彫られ、不老長寿に効くと信じ、鶴、亀をさすりに多くの人が訪れます。

⑤胡弓子屋跡(薩摩と交流 座敷に名残 重要文化財・昭和15年指定)
当時の面影を残す奥座敷は、天井板や障子の腰板・雨戸には豪華な屋久杉がふんだんに使わ

この度、寄稿のチャンスをお願いしたので、敢えて沼田川沿いの素晴らしい情景を綴ってみることにしました。

沼田川沿いに県道33号線を河内方面に上っていくと、明治の文豪・徳富蘇峰が「安芸の嵐山」と称賛したといわれる景勝地・船木峠が観られます。この付近は鮎魚

れ、土塀には桜島の噴石が塗り込められているなど、薩摩藩との強いつながりが垣間見えます。

江戸時代の面影を残す、風待ち、潮待ちの港町御手洗を歩いてみませんか? 美味しいものにも出会えるかもしれません!

三原市(中部ブロック) いにしへのロマン漂う わが町本郷町

本郷町は、古代・中世・近世にわたり、地方の中心として開け「沼田文化」発祥の地といわれ、誇れる史跡や神社仏閣など時の流れを刻み込んだ歴史の遺産は、そのまま未来への贈り物として大切にされています。

わが町は、悠久の流れを誇る沼田川(東広島市福富町・鷹ノ巣山を源流に三原湾までの47.8キロ)があり、川を挟んで左右の平地は耕作地となる恵まれた地形のため、縄文時代から人々が生活していた痕跡が多々見られます。

沼田川沿いに県道33号線を河内方面に上っていくと、明治の文豪・徳富蘇峰が「安芸の嵐山」と称賛したといわれる景勝地・船木峠が観られます。この付近は鮎魚

れ、土塀には桜島の噴石が塗り込められているなど、薩摩藩との強いつながりが垣間見えます。

私たちは広島県老人クラブ連合会の活動を応援しています。

一日過ごせるスーパー銭湯 日帰り旅行に最適! 涙あり、笑いありの大衆演劇をお楽しみください。連日、好評上演中!

<p>ゆ〜ぽぽ・せら温泉 共通パック</p> <p>演劇お得パック</p> <p>■ 並 (ほろえみ) お一人様 4,000円</p> <p>■ 上 (おてころ) お一人様 5,000円</p> <p>■ 特上 (くつろぎ) お一人様 6,000円</p> <p>■ 特々上 (せいたく) お一人様 7,000円</p> <p>※ご予算等、お気軽にご相談ください。</p>	<p>入浴 + 大衆演劇 + お食事</p> <p>1ヶ月サイクルで様々な人気劇団をご観いただけます。時代劇を中心としたお芝居、豪華な衣装や華麗な舞台上に魅了される舞踊ショーがお楽しみいただけます。</p>	<p>せら温泉限定パック +500円(各一人様)</p> <p>グラウンド・ゴルフ</p> <p>+ 入浴 + 大衆演劇 + お食事</p> <p>20名様以上 団体無料送迎サービス</p> <p>※有料道路料金は団体様負担です。</p>
---	---	--

広島市安佐北区にあるスーパー銭湯で日ごろの疲れを癒してください

ゆ〜ぽぽ

広島市安佐北区口田南1丁目5-13

TEL. 082-841-1126

営業時間/朝10:00~深夜1:00 (最終受付0:30)

店休日/年中無休

通常料金

《ショーセット料金》昼の部+夜の部 ◆大人1,800円 ◆小人(11歳以下)1,000円

夜の部のみ ◆大人1,000円 ◆小人(11歳以下)500円

※館内着・バスタオル・フェイスタオルが付いています

四季のうつろいを感じながらのんびり入浴と演劇を堪能できる温泉

せら温泉

大衆演劇

広島県世羅郡世羅町甲山134

TEL. 0847-22-4126

営業時間/10:00~21:00 (最終受付20:30)

休館日/毎月末日(イベント期間を除く)

通常料金

《観劇+入浴コース》◆大人1,800円 ◆小人(11歳以下)1,000円

《入浴コース》◆大人800円 ◆小人(11歳以下)400円

※館内着・バスタオル・フェイスタオルが付いています ※タオル類は別料金

残念ながら、昨年の7月豪雨により美しい造形美に傷跡が残りました。自然猛威の発生を防ぐ術はないですが、徹底した



状態から「瀑雪の滝」と名付けられました。両瀑の自然美が実に素晴らし!!



が解禁になると、多くの太公望で賑わいます。少し、川上に歩を進めると、数万年の昔、地殻変動によって、川底から300メートルもある深い谷・沼田川溪谷を形成し下刻作用で懸崖や滝が誕生したと地質研究者は言います。



●油木神楽保存会
地元の神楽を後世に伝えるべく、昭和47年に結成された保存

●荒神神楽豊松社
神社で舞われる八ヶ社に対して、集落の一般農家で舞われる神楽を荒神神楽と呼ばれ、古くから人々の心の支えとして舞われてきました。豊松の神楽として、神代神楽八ヶ社と共に広島県無形民俗文化財に指定されています。

●神代神楽八ヶ社
八ヶ社神楽は、八ヶ庄(豊松・日野・日谷・世尾・油木・忠原・花済・備中川手)の社家によつて総鎮守である豊松鶴岡八幡神社の祭祀に、神前で舞われていたのが始まりだと伝えられています。広島県指定無形民俗文化財に指定されています。

●神楽社紹介
本郷町老人クラブ寿会 柳川朝郎

丁寧な治山治水管理が自然界と共生していくための必須条件であることを痛感させられ、被災地域の一日も早い復旧復興を祈念いたします。

【資料提供者】
神石高原の神楽推進協議会
0847-850-2001

有木老人クラブ 小坂圭郎

「国譲りの能」
豊葦原中津國を統治する大國主命に國を献上するよう天照大神の勅使として経津主命、武甕槌命の両神が天降る。息子である事代主命と相談し合意するが、建御名方皇子はこれに反対し両神と戦うことになる。

この他に、吉備津の能、祇園の能などがあります。

●神代子供神楽
神代神楽八ヶ社の後継として育成される神代子供神楽です。

●演目紹介
「天ノ岩戸開きの能」
天照大神は須佐之男命のいたすに立腹され、洞窟に隠れてしまふ。日が昇らず様々な厄災が訪れ、困った八百万の神は洞窟の前で舞をまい、何事かと開かれた岩戸を手力男命がこじ開け、天照大神を連れ出した。



マルシェでは、ハンドメイドのアクセサリや手作りの子供服、焼き菓子やピザなどの素材にこだわった美味しいグルメが販売されます。庄原市内や近隣市町だけでなく、広島市や岡



国営備北丘陵公園の北入口エリアにある里山の駅「庄原ふらり」は、平成30年3月24日にオープン。社会実験事業として、入園料・駐車料金を無料とし、国営備北丘陵公園の来訪者と地域との交流や市内周遊人口の拡大など、地域経済の活性化を目的とした施設です。

国営池を見下ろす素晴らしいロケーションや親子がゆつたりと遊べる芝生広場、愛犬と心ゆくまで楽しめるドッグラン、天候を気にすることなく室内で遊べる段ボール遊具や木のおもちゃなどもあり、多様な楽しみ方が可能です。また、定期的にマルシェのイベントや、ふらりを活用した講座を実施しています。

●庄原市(北部ブロック) 新しい魅力がプラス
国営備北丘陵公園の北入口エリアにある里山の駅「庄原ふらり」は、平成30年3月24日にオープン。社会実験事業として、入園料・駐車料金を無料とし、国営備北丘陵公園の来訪者と地域との交流や市内周遊人口の拡大など、地域経済の活性化を目的とした施設です。

無料エリア、有料エリアともに魅力満載な施設となっていますので、多くの方にご来園いただき、国営備北丘陵公園を満喫していただければと思います。



国営備北丘陵公園の有料エリアでは、3月21日から4月12日の期間中に、日本最大級の700品種・170万本のスイセンが丘面に咲き広がる、「スイセンファンタジー」が開催され、スイセンをお楽しみいただける各種イベントも実施されます。また、4月13日から5月12日には、チューリップ、ピオラ、ネモフィラなど春の花が次々と咲き誇る、「備北花ピクニック」が開催されます。

山県からも出店されるようになり、10店舗から20店舗程度が出店されています。



私たちは広島県老人クラブ連合会の活動を応援しています。

あなたのクラブの「活動記録集」

「記念誌」「広報誌」

お任せください!

記事のまとめ方、原稿の作り方、編集から納品まで、初めての方でもスムーズに進行できるよう親切・丁寧にサポートさせていただきます。さまざまな疑問やご要望など遠慮なくご相談ください。



いま読まれているこの『ひろしま県老連』も昭和印刷で制作されています! 印刷・デザイン等お気軽にご相談ください

SHOWA SINCE 1894

昭和印刷株式会社 〒700-0942 岡山市南区豊成3-1-27 TEL:086-264-6110

- 商用・事務用印刷
●報告書・記念誌印刷
●学会・学術印刷
●広報誌受託運営
●各種看板製作
●自費出版・流通

読者ひろば

楽々喜々

短歌

秋日和り 浜いちめんに 漂うわ
釜茹でさるる 真白のちりめん
呉市 八木峰男

老人の 体力維持に 最適の
グランドゴルフ 友と楽しく
竹原市 美藤 三郎

城あとの 奏でる 琴の音 流れゆく
ほのかに 菊の 香りも せて
福山市 井上須美子

パチパチと かがり火 ゆれて 時をまつ
初の日のぼりて 空をそめなん
福山市 櫻井明子

坂上がり 子等は 夕日も 蹴り上げて
幾度も 天地を 廻して 遊ぶ
福山市 廣本貢

雷鳴に 上空鳥 狂い泣き
極暑の 地上 雨よ 待ち待つ
福山市 元谷 和子

餌やりに 水面によりて 吾を待つ
メダカの 群れに 心安らぐ
府中市 村上智子

夜が明ける 周り一面 災害の
爪あと 悲し 目に 涙する
東広島市 中津ユキ工

長崎の 爆心地に 立ち ヒロシマの
過ち 再び 八月九日
廿日市市 松岡 邦充

三才の 孫の 百日の 宮参り
初春の 背紋に 小春日 輝る
安芸太田町 松谷 マス工

夫 植えし 庭松 木り 日々 眺め
五十年 経つかの 思い 出づ
神石郡神石高原町 竹中 藤子

山々も 秋の 衣を 脱ぎ 捨てて
ふんわり 白く 衣装を 変える
神石郡神石高原町 榊井 由美子

人の世は 心ころく 変れども
落ち着く 所 仏の手 平
世羅郡世羅町 東 美恵子

俳句

緑陰の 風に 扇子の 手を やすめ
呉市 橋本千佐子

たまゆらの 見届け 魅入る 秋夕焼
呉市 八木峰男

彼岸花 真赤に 咲いた 野道ゆく
竹原市 美藤 三郎

城あとの 登れば 琴の 香 菊花展
福山市 井上須美子

落椿 なれど 華やぐ 色を 数く
福山市 廣本貢

木犀の あるじ なき 庭 香り 来る
福山市 元谷 和子

かけぶとん ねむる 虫 達 落葉道
府中市 桑田 ゆづ子

幸せは 蒔いた 種 だけ 芽を 出すよ
安芸太田町 松谷 マス工

日の 匂ひ 土の 匂ひの 雪間から
神石郡神石高原町 竹中 藤子

炬燵 出し ストーブも 出して 冬よこい
神石郡神石高原町 榊井 由美子

川柳

秋祭り スマホが 太鼓を 取り 囲み
呉市 木原 鈴子

独居老 味気はないが 自由有り
呉市 小林 節子

頬の シミ 髪で 隠して 安堵する
呉市 橋本千佐子

背のかゆみ 妻は 毎晩 わが 手借り
竹原市 美藤 三郎

渡り鳥 パスポート 無視で 他国 入り
尾道市 丸山 貢

赤信号 でも 堂々と 横渡る
福山市 廣本貢

ランドセル 背負う 私は ガンバルよ
福山市 元谷 和子

携帯? 冷蔵庫から ヒョッコリ ハン
福山市 水国 照江

孫帰り 体の中に 秋の 風
府中市 桑田 ゆづ子

穏やかな 日暮れに 明日を 予約する
江田島市 問可 圧子

八十路でも まだ 登り坂 夢がある
熊野町 大知 啓軌

投稿の 川柳 読みく ぼぼたるむ
大崎上島町 藤原 憲照

琴習い 我が 人生に 彩りを
北広島町 岡田 俊恵

夫逝きて 二十三年 矢の如し
神石郡神石高原町 竹中 藤子

投稿文

「往時茫茫」

晩年86才、家は街の高台、俯かんの眺めは絶景だが、スーパーの買い物にひと汗する。昔できたことが半分しかできなくなった今、一人身ということもあり不安は尽きないが、意欲の散漫を防ぎ、元気の素をつくる。だが、一人ぼっちの夕暮れ時など、空いた時間にポツと宙を見つめ、やり過ごすのはもう飽きた。右手を見ればコップ酒が手にある。打たれ弱い自分に、オタオタしている。

私の亡き妻は、4才年上であった。迷言で「年上の女房は、金の草履を履いても探せ」というが、五十年の間たつぷり大きな愛の量が足りた女であった。「おっつけ、私も行くよ」十三回忌を済ませたばかりである。

心は年をとらない、若いころのあの時めいた感動を忘れずに、勇気好奇心に胸を張って笑顔で歩きたい。老いに戸惑う人にならず、光輪者、カッコいい祖父(じい)となり、税金も払って踏ん張りたい。「あの世にはまだ行かぬ。押さないで。」日めくりは弓矢のように流れていき、心がしんどい時もあるが、後ろを振り向かず楚々として王道を貫きたい。

呉市庄本町 五樹本 昭治



読者からのコメント

● 会員が転居（子供のところ）や施設入所、お亡くなりになられたりと先細りする中、我が老人会で103才で自立生活されている女性がおられます。会の宝として尊敬の対象です。お手本や励みとして、日々活動しています。
（呉市）

● 本郷の町も豪雨災害の爪痕が少しずつ元の姿に戻りつつあります。心の復興はまだまだ時間が必要でしょう。地域のサロン活動も再開し、お互いに元気を出し合っています。
（三原市）

● 日頃から何か老連に協力できることはないか？というも考えています。まずは、友達や知人を勧誘することが一番身近にできることだと思います。足腰が丈夫なうちに、老連を応援します。
（呉市）

● かつては老人クラブに入会し会員の皆さまと協力して楽しく過ごさせていたのですが、突然の病魔に襲われて出席できなくなりました。以来10年の歳月が流れましたが、今でも会の資料や広報紙を届けていただき、行事の話を聞かせてくださいます。会の方に感謝の気持ちです。
（世羅町）

● 94号のクロスワードパズル、応募者339名全員正解、すごいですね。私は70才になったばかりなのに、2時間かかって私なりの答えをだしました。そして、楽々喜々の川柳を声に出して読んで、笑って。これからの生活目標、ボケたという言葉を使わずに、言葉を増やそう。
（呉市）

● 入会して1年が過ぎました。同じ地域に住みながら、今まで知らなかった方々とお話をさせていただき、新しい発見と元気をもらっています。
（尾道市）

絵はがき



神石郡神石高原町 竹中睦子



神石高原町井関 梶井由美子

「楽々喜々」に皆さまの作品や、お便りをお寄せください。

次回発行の「第97号」は2019年9月発行予定です。必ず、氏名、住所、所属クラブ、電話番号を明記のうえ、郵送、またはメールで事務局までお送りください。



〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2
（公財）広島県老人クラブ連合会 広報誌係
E-mail: rorenhir@lime.ocn.ne.jp

応募締切 7月31日(水)

チャレンジしてみませんか？

詰め将棋

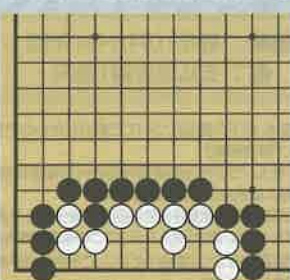


持駒金

2,3にあるいは2,4に動けるので、その後詰むかどうかを考える。

提供：将棋の総合情報サイト「将棋タウン」
「今週のやさしい手話」より

詰め碁



黒先

「出題者」九段瀬越憲作

手順が大切です。9手で解決します。

提供：中国新聞社

クロスワードパズル

タテとヨコのカギを解いて□に入ることばを見つけてください。

1	2	3		
4			5	6
			7	
8	9			
10				

タテのカギ

- オタマジャクシは…？
- 不都合なことには触れずに「自分のことは〇〇に上げる。」
- 〇〇〇の権兵衛——誰？
- すっかり桜の花が落ちて…
- サインや寄せ書きはここに。
- 陸上の動物の中で、最も大きい生き物。

ヨコのカギ

- ひらがなと同じく万葉仮名から生まれた。
- 岐阜県南東部の市。景勝地として有名な〇〇峡がある。
- 沖縄の県庁所在地。
- 黄道十二星座の1つで春の代表的な星座である。
- 出歯亀。
- 縦と横を組合せた縞模様。チェックともいう。

96号クロスワード応募要項

はがきに答え、住所、クラブ名、氏名、電話番号を必ず明記の上、下記までお送りください。正解者には抽選で、クオカード(1,000円分)を20名様にお送りいたします。当選は景品の発送をもってかえさせていただきます。ご応募お待ちしております。

〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2 (広島県社会福祉会館内)
（公財）広島県老人クラブ連合会 事務局

応募締切 8月15日

95号クロスワード

正解は「ひぐらし」でした。

149人の応募のうち146人が正解でした。

抽選の結果、〔クオカード(1,000円分)〕を20人にお送りしております。

救援拠金にご協力いただいた老人クラブ連合会及び老人クラブ一覧

- 一般財団法人岩手県老人クラブ連合会
- 岩手県下閉伊郡山田町「北浜老人クラブ」
- 公益財団法人宮城県老人クラブ連合会
- 公益財団法人仙台市老人クラブ連合会
- 公益財団法人秋田県老人クラブ連合会
- 公益財団法人福島県老人クラブ連合会
- 一般財団法人栃木県老人クラブ連合会
- 一般財団法人群馬県老人クラブ連合会
- 公益財団法人千葉県老人クラブ連合会
- 公益財団法人横浜市老人クラブ連合会
- 一般財団法人新潟県老人クラブ連合会
- 富山県富山市老人クラブ連合会
- 長野県高井郡高山村老人クラブ連合会
- 一般財団法人静岡県老人クラブ連合会
- 静岡県御殿場市老人クラブ連合会
- シニアクラブ河津(静岡県)
- 愛知県春日井市老人クラブ連合会
- 愛知県津島市老人クラブ連合会
- 愛知県知多市老人クラブ連合会
- 愛知県知立市老人クラブ連合会
- 愛知県豊明市老人クラブ連合会
- 愛知県日進市老人クラブ連合会
- 愛知県丹羽郡扶桑町老人クラブ連合会
- 公益社団法人名古屋市老人クラブ連合会
- 一般財団法人三重県老人クラブ連合会
- 一般財団法人大阪府老人クラブ連合会
- 兵庫県洲本市老人クラブ連合会
- 兵庫県伊丹市老人クラブ連合会
- 兵庫県相生市老年クラブ連合会
- 兵庫県赤穂市老人クラブ連合会
- 兵庫県川西市老人クラブ連合会
- 兵庫県三田市老人クラブ連合会
- 兵庫県淡路市老人クラブ連合会
- 兵庫県たつの市老人クラブ連合会
- 兵庫県川辺郡猪名川町老人クラブ連合会
- 兵庫県神崎郡福崎町老人クラブ連合会
- 島根県松江市「平原養老会」
- 島根県松江市「印部寿会」
- 島根県松江市「竹矢寿会連合会」
- 島根県浜田市高齢者クラブ連合会
- 島根県大田市シニアクラブ連合会
- 島根県飯石郡飯南町老人クラブ連合会
- 島根県隠岐郡西ノ島町高齢者クラブ連合会
- イナホクラブシラガリ(島根県)
- 公益財団法人広島市老人クラブ連合会
- 公益財団法人徳島県老人クラブ連合会
- 徳島県名西郡石井町老人クラブ連合会
- 徳島県那賀郡那賀町老人クラブ連合会
- 公益財団法人福岡県老人クラブ連合会
- 公益社団法人福岡市老人クラブ連合会
- 公益財団法人熊本県老人クラブ連合会
- 鹿児島県鹿屋市高齢者クラブ連合会
- ブラジル日系熟年クラブ連合会
- ～広島県～
- 呉市老人クラブ連合会
- 竹原市老人クラブ連合会
- 尾道市老人クラブ連合会
- 福山市老人クラブ連合会
- 府中市老人クラブ連合会
- 三次市老人クラブ連合会
- 庄原市老人クラブ連合会
- 大竹市シニアクラブ連合会
- 東広島市老人クラブ連合会
- 廿日市市老人クラブ連合会
- 安芸高田市老人クラブ連合会
- 江田島市老人クラブ連合会
- 府中町老人クラブ連合会
- 海田町老人クラブ連合会
- 安芸太田町シニアクラブ連合会
- 北広島町老人クラブ連合会
- 大崎上島町老人クラブ連合会
- 神石高原町老人クラブ連合会(以上、敬称略)

※口座へのカナ振込名をもとに掲載させていただきましたが、一部、不明なところもありましたことをご容赦ください。

平成30年7月豪雨災害救援拠金 皆様のご厚志に深く感謝申し上げます

謹啓 老人クラブ関係各位におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平成30年7月豪雨災害による県内各地の被災に際しましては、皆様方から多額のご厚志を拝受いたし、深く感謝申し上げます。

皆様から寄せられた拠金につきましては、平成31年1月24日現在の集計額は、県内外併せて40,975,702円となりましたことをここに報告申し上げますとともに、老人クラブ会員の友愛精神、仲間を思う心に重ねて敬意と感謝の意を表する次第でございます。

被災から半年余りが経過して、県内では避難所生活が全て解消され、被災地も落ち着きを取り戻しつつありますが、被災した住宅の多くはまだ再建・修繕中途のところが多く残されている状況が続いています。

こうした中、昨年12月に開催した県内市町老連会長会議において、当県老連における救援拠金配分方針を決定し、この度、被災市町老連に救援拠金を配分させていただきました。

皆様から寄せられたご厚志については、県内各被災市町老連において、被災会員や被災クラブ等の復興資金として大切に、そして全国の仲間の応援を励みとし、老人クラブの再生、発展のために、有意義に活用させていただき所存でございます。

誠に意を尽くしませんが、皆様からの友愛の手を誠に暖かく感じながら、ここに、ご厚志をお寄せいただいた老人クラブ連合会及び老人クラブのご尊名を掲載させていただきますとともに、県老連を代表してお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

謹白

平成31年2月

公益財団法人 広島県老人クラブ連合会 理事長 鈴木 孝雄

「ひろしま県老連」の発行は 協賛広告の企業様に支えられています!

- 公益社団法人 広島県バス協会 大衆演劇せら温泉
- 公益社団法人 渋谷育英会 ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル
- スーパー銭湯ゆ〜ぽっぽ 宮浜 べにまんさくの湯

積極的なご利用をお願い致します。広島県老人クラブ連合会

編集後記

昨年の7月豪雨災害から8カ月が過ぎ、避難所で生活をされている方はいなくなりましたが、まだまだ普段通りの暮らしを取り戻していない方もおられます。

災害の爪痕は深いものですが、災害時には老人クラブ会員同士で水の確保など助け合い、絆を感じたという話も聞いています。全国の老人クラブから寄せられた救援拠金の厚意なども考えると、会員減少が深刻化するなか、老人クラブの存在意義を感じることができるのではないかと思います。

この広報紙を読んでくださっている会員の方が、ご近所や友人にクラブ加入を勧め、一人でも多くの仲間が増えることを願っています。

ひろしま県老連

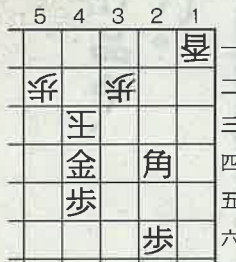
発行:(公財)広島県老人クラブ連合会 〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2 (広島県社会福祉会館内) TEL 082-254-1900 FAX 082-256-2228

広告・印刷: 昭和印刷株式会社 〒700-0942 岡山市南区豊成3-1-27 TEL 086-264-6110 FAX 086-262-5096

編集: 株式会社 タカトープリントメディア 広島市中区千田町3丁目2-30 TEL 082-244-1110(代)

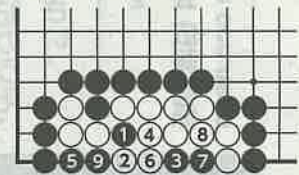
詰め将棋【解答】

4三飛成・同玉・4四金まで3手詰。3五金や2五金は、2三玉で、3二飛成は2四玉でも4五玉でも全然詰まない。4四飛成は2三玉でこの後もかなり追えるが僅かに足りない。正解は4三飛成と一歩手前に成り返る手。2三に逃がさず、2四玉なら2五金がある。同玉にはもちろん4四金の頭金で詰み。



詰め碁【解答】

黒1と3が本題の主眼の筋。この手順を考案すれば、簡単に9手で白が死にます。



老人クラブ会員向けに 3つの保険で安心補償

1 傷害保険 24時間型

2 傷害保険 活動型

自分がケガをした時の保険です。(病気および他人に与えたケガは対象外です。)

対象: 老人クラブ会員に限り。年齢制限はなく、いつでも加入できます。(1人1口加入) ただし、加入手続きは所属老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体傷害保険です。

補償範囲: 「24時間型(掛金3タイプ)」と「活動型(掛金3タイプ)」

掛金: <◆24時間型> お一人掛金年額 10,000円、5,000円、3,500円 <◆活動型> お一人掛金年額 2,000円、1,000円、500円

補償内容: 死亡・後遺障害保険金(後遺障害保険金はクラブ活動中のみ) / 入院保険金 / 手術保険金 / 通院保険金

保険期間: 掛金払込み日の翌月1日から1年間

3 賠償責任保険

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。(自分のケガは対象になりません。)

- ① 対象: 老人クラブ(全員加入が条件となります)
- ② 保険期間: 毎年10月から1年間
- ③ 掛金: 1人年額100円(最低引受保険料3,000円)
- ④ 補償: 支払限度額1億円

公益財団法人全国老人クラブ連合会 保険係 TEL.03-3597-8770 FAX.03-3597-8767

〒100-8822 東京都千代田区麹町3丁目6-14 三久ビル1階102号 (取扱代理店) 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768 (引受幹事保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。 「老人クラブ傷害保険」 「活動型・老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険」 「24時間型・総合生活保険(傷害補償)」 「老人クラブ活動専用賠償責任保険(施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険)」 ご加入にあたっては、必ず「老人クラブ3つの保険ご案内パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。 18-T02023 平成30年6月作成